

故障予防のために定期的な部品交換を!

自動車部品の消耗・劣化は、重大な故障の原因となる可能性があります。愛車を快適に使用するためには、定期点検で車の状態を把握し、状態に応じた部品交換が必要です。下記に、主な消耗・劣化部品と定期的な交換の必要性をご紹介しますので、愛車の維持管理をする際の参考にしてください。

(参考) 自動車メーカーでは、自動車を未永く安全にご使用頂くために、定期的な部品・油脂類の交換を車種別に設定しております。詳しくは整備事業場へご相談下さい。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
エア・クリーナ・エレメント		
エンジンが吸入する空気中のチリ等をろ過。	チリ等が蓄積され、目詰まりが発生。	エンジン出力低下、燃費や排気ガスの悪化。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
エンジン冷却水 (LLC)		
エンジンの熱を吸収してラジエータで放熱。	腐食防止および凍結防止性能が低下。	腐食等により冷却水漏れを起こしオーバーヒート。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
スパーク・プラグ		
エンジンを動かすため、スパーク・プラグで燃料に点火。	電極消耗等により点火ミスが発生。	点火不良によりエンジン不調、不始動。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
エンジン・オイル		
エンジン内部を潤滑し、不純物からエンジンを保護。	不純物を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。	潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
タイミング・ベルト		
エンジンの吸排気機構に動力を伝える。	ゴム素材のため劣化し、ひび割れ、伸びが発生。	ベルトの歯飛び、切れ等によるエンジン不調及び停止。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
エンジン・オイル・フィルタ		
エンジン・オイル中の不純物をろ過。	不純物が蓄積され、目詰まりが発生。	目詰まりにより、ろ過不能となり、エンジン内部損傷。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
パワー・ステアリング用油圧ホース		
ポンプで発生した油圧を伝えて、ハンドル操作力を軽減。	ゴム素材のため、振動や伸縮の繰り返しにより劣化。	液漏れにより、ハンドル操作困難。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
トランスミッション・オイル、ディファレンシャル・オイル		
内部を潤滑し、鉄粉等からギヤを保護。	鉄粉等を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。	潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
ステアリング・タイロッド・エンド		
ハンドル操作力が継手を介してタイヤに伝わる。	継手は摩耗、金属疲労をおこす。	継手が外れ、ハンドル操作不能。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
ブレーキ・マスタ・シリンダのゴム部品		
ペダル踏力を油圧に変えてブレーキを動作。	ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。	液漏れ等によりブレーキの効き不良。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
ブレーキ・ディスク・キャリパのゴム部品		
油圧を保持し、ブレーキを効かせる。	ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。	液漏れ等によりブレーキの効き不良。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
ブレーキ・ホース		
各ブレーキ装置に油圧を伝える。	ゴム素材のため劣化し、ひび割れ等が発生。	液漏れ等によりブレーキの効き不良。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
ブレーキ・ホイール・シリンダのゴム部品		
油圧を保持し、ブレーキを効かせる。	ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。	液漏れ等によりブレーキの効き不良。

正常な働き	交換の必要性	交換を怠ると
ブレーキ・フルード		
ペダル踏力を油圧でブレーキ装置に伝える。	通気口から空気中の水分を吸収し劣化。	気泡発生によりブレーキの効き不良。